

北海道医療大学看護福祉学部学会 第17回学術大会のご案内

『市民とともに育む看取りの文化』

日本は現在、超高齢化社会を迎えています。高齢化に伴い、年間140万人の人が亡くなる多死社会となり、2025年には団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に達する頃を見越して、看取りの場所の確保や終末期医療の在り方が課題となっています。しかし、看取りの課題は医療や法制度だけではなく、人々の生と死のとらえ方や、人々が生きてきた地域に対する考え方、いわば文化の中で議論されるべきものともいえます。地域の中で人生を生きてきた人の看取りのあり方等について、保健医療福祉、教育に係わる方はじめ市民の皆様と共に考え、語り合い、有意義な時間としたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしております。

第17回学術大会長 竹生 礼子（北海道医療大学看護福祉学部）

1. 日 時 2020年9月12日(土) 10:00～16:30 (受付 9:30～ アスティ 45 16F)

2. 会 場 北海道医療大学札幌サテライトキャンパス・ACU
(北海道札幌市中央区北4条西5丁目 アスティ45 16F *15:10～ 12F)

3. プログラム

【午前の部】

(北海道医療大学看護福祉学部同窓会セミナー・北海道医療大学公開講座・道民カレッジ連携講座)

10:10～12:00 講演『写真が語る、いのちのバトンリレー

～在宅看取りの現場から あたたかい死を考える～』

講師：國森 康弘（フォトジャーナリスト）

【午後の部】

12:10～12:40 総 会

13:10～15:00 シンポジウム 『市民と多職種で取り組む看取りの文化の醸成』

シンポジスト：佐藤 明子（北海道医療大学訪問看護ステーション 訪問看護師）

内藤 麻生（訪問看護ステーションつばみ 理学療法士）

大澤 俊信（NPO法人 ビヨルクとうべつ 理事長 風街カフェ主宰）

泉水 康之

（社会福祉法人 ほくろう福祉協会 特別養護老人ホーム青葉のまち 介護福祉士）

座長：内ヶ島伸也・池森 康裕（北海道医療大学看護福祉学部）

15:10～16:30 研究発表（会場：12F）

17:30～19:30 情報交換会（会場：京王プラザホテル札幌 1Fグラスシーズンズ）

4. 参加費

〔学術大会〕 事前申込：会員2,000円、非会員2,500円/当日申込：一律3,000円

（午前の部のみ参加の場合は無料）

* 学生（大学院学生を除く）無料（事前・当日申込とも）

〔情報交換会〕 参加費：3,500円（要事前申込）

事前参加申込期限：2020年8月28日(金)

5. 研究発表申込 2020年6月26日(金)

※事前参加申込および研究発表申し込み方法の詳細は、学会ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先

北海道医療大学看護福祉学部学会 第17回学術大会実行委員会

Email: nsgakujyutu@ml.hoku-iryo-u.ac.jp（大会事務局）

看護福祉学部学会ホームページ: <http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~nsgakkai/>

